油水油 美性 月 幸 分和 2年 12月号 第七管区海上保安本部 交通部安全对策課 発行

令和2年11月 七管内漁船海難 計11隻 令和2年1~11月累計90隻(前年93隻)

漁船海難発生累計隻数は前年に比べ3隻減少

漁船海難隻数 (速報値)			
衝突	*	4	
乗揚げ		1	
火災		2	
運航不能 (無人・有人漂流)	•	2	
運航不能 (推進機障害)	<u></u>	1	
運航不能 (その他)		1	
合計 11 (昨年 1			

死亡、行方不明者:1件

県別内訳			
	11月	令和2年累計	
山口県	0	10 (7)	
福岡県	2	18 (19)	
佐賀県	1	4 (9)	
長崎県	4	41 (44)	
大分県	3	16 (14)	
その他	1	1 (0)	
合計	11隻	90隻 (93隻) ()は昨年同月	

11月の漁船海難発生地点
※その他 韓国領海内[衝突]1件

県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担 当海域にて発生した海難の合計数を示しています。 数値は速報値です。

令和2年12月1日現在、累計死亡·行方不明者数:13名

漁船海難急増中!(11月:昨年1隻⇒本年11隻) 衝突・乗揚げが多数発生!!

11月の1か月間で、漁船の衝突4件、乗揚げ1件が発生。 漁船の衝突・乗揚げの原因は見張り不十分・居眠り運航。 見張りを厳重にして、安全航行を心がけましょう。





【見張り不十分が原因で衝突した船舶】

常に見張って安全操業!



家族があなたの帰りを待ってます。



多季にかけて 気を引き締めて 毎難多祭》(海難ゼロを目指そう!

